



わたしたちの地域でもミニサロンを始めました!! 共に支え合う地域づくりが広がっています

ミニサロンとは、高齢者の介護予防や地域交流を目的として、地域のボランティアなどの協力により、小地域で開催する地域コミュニティの場です。令和元年6月現在、市内の37か所で開催されています。

ミニサロンに参加することで、介護予防につながることはもちろん、地域に顔なじみの関係ができることで、安心して暮らし続けられる地域づくりにつながります。

今回は、今年の4月に活動を始めた、板戸第一ミニサロンをご紹介します。

板戸第一ミニサロン

活動日：毎月第2金曜日

時間：午前10時から正午まで

場所：板戸第一自治会館

参加費：1回200円

内容：イベント、ラジオ体操、歌、茶話会



ハーモニカの生伴奏で懐かしの歌を歌います。



板戸第一ミニサロンの運営ボランティアさんにインタビューしました!!



ミニサロンを立ち上げたきっかけは？

市が開催した、生き生き健康教室に参加したメンバーで、教室が終わると同時に解散してしまうのはもったいないという話になり、生き生き健康教室に関わっていた民生委員でもある田邊さんが発起人となり、板戸第一自治会地域でもサロンを始めようということになりました。



田邊さん

まずは運営ボランティアをお願いするところから始め、生き生き健康教室のメンバーに声をかけていきました。会長が決まってからは、社協にも相談に乗ってもらいながら、スタートに向けて準備を進めていきました。



会長をお願いされていかがですか？

長年外で働いてきて、地域になじみがなかったのが、地域で顔なじみができるというのはいいことだと思い、引き受けました。



植木会長



サロンの様子は？

4月に始まったばかりなので、手探りの状態ですが、会員は21人。他の地域のサロンを参考にしながら、頑張っています。また、地域の特性として、アパートが多く、一人暮らしの方も多いようなので、ぜひサロンに参加していただきたいです。

また、特技や趣味があって、サロンで披露してくださるような方がいれば、大歓迎ですので、お待ちしております。



植木会長